

# 競技注意事項

2026 日清食品カップ

## 駐車場について

- (1) 駐車場は混雑が予想されるので、なるべく公共交通機関を利用してください。
- (2) 地下駐車場の周辺道路は渋滞が予想されるため、左折で進入してください。(右折進入はおやめください)
- (3) **新スタジアム内の駐車場は競技役員専用とします。**  
(競技役員も満車の際は地下駐車場へお回りください。)

## 団体受付・リレーオーダー用紙提出について

- (1) 団体受付は7時30分から9時30まで第4ゲートで行う。9時45分以降は1階エントランスにて受付を行う。受付場所は会場図を参照する。団体受付の際に参加賞を受け取る。
- (2) 共通リレーのオーダー用紙は、8時10分までに団体受付へ提出する。その他のリレーと共通リレーの決勝は、招集完了60分前までに招集所に提出する。(オーダー用紙は愛知陸協ホームページからダウンロードもできる) 招集所は新スタジアム雨天練習走路内に設置する。(会場図参照)

### 《受付方法》

受付時間	場所	アスリートビブスと参加賞を受け取る
8:00~9:15	第4ゲート付近(100mスタート付近) 外側から入場すること	
9:30~	1F エントランスホール スタジアムメインスタンド 中央1F付近	

1 本大会は、2026年度日本陸上連盟競技規則、愛知陸上競技協会小学生「友の会ルール」及びこの大会の申し合わせ事項で行う。但し、コンバインド競技は、日清食品カップ全国小学生陸上競技交流大会の競技方法で行う。

## 2 アスリートビブス(ビブス)について

- (1) 団体受付で配付する日清食品カップのアスリートビブスを折り曲げたりせず、胸と背に配付された安全ピンでつける。
- (2) トラック競技の腰ナンバー標識は使用しない。

## 3 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ場は下記のとおりとする。
  - ア 新スタジアムのコンコース内ウォーミングアップエリアはジョギングのみとする。午前8時15分から使用できる。
  - イ レクリエーション広場はジャベリックボール投練習とジョギング・流し・ドリル練習のみとする。午前8時15分開場とする。
  - ウ 新スタジアム雨天練習走路は流しとショートダッシュ練習のみとする。(ダッシュ練習エリア、ドリル練習エリア、ストレッチエリアを設置する)。午前9時30分から使用できる。雨天練習走路はタラップを使って入退場する。
- (2) レクリエーション広場は、各競技開始時刻の2時間前から入場できる。
- (3) 各ウォーミングアップ場では係員の指示に必ず従うこととする。流しとショートダッシュは順走方向のみとする。
- (4) バトン練習は可。バトン以外の器具は使用できない。
- (5) 日清食品カップのリレーメンバーとコンバインドA、4年男女80mHの選手のみ、8時15分から9時15分の時間、新スタジアム内でウォーミングアップができる。入退場は第3コーナー内側のタラップ(座席エリア149と150の間)を利用する。アスリートビブスを係員に提示して入場する。但し、リレー種目のバトンパス練習は第2コーナー・第3コーナーを使用する。ハードル種目の練習は競技場内に用意したハードルを使用した練習のみとする。
- (6) 日清食品カップ種目の決勝進出者・共通リレーチーム(補欠は除く)は、午後1時から新スタジアム内バックストレートでのアップを認める。
- (7) 新スタジアム・雨天練習走路・コンコース・レクリエーション広場でのウォーミングアップは、団体ごとに1名の引率者が必要。リストバンドをつけること)

	使用開始時間	使用終了時間	入場可能な選手	使用制限	備考
スタジアムトラック	8:15~	~9:15	全国リレー・コンバインドA・4年80mHに出場する選手	トラックのみ 芝生は立ち入り禁止	200mスタート付近のタラップより入退場する
スタジアム雨天練習走路	9:30~	最終種目の招集開始時間	出場種目の1時間前から	流し・ダッシュのみ	流し・ダッシュ禁止
スタジアム3Fコンコース	8:15~			ジョギングのみ	
レクリエーション広場	8:15~			ジャベリック投 ジョギング・流し	

\* 上記練習会場の入場には、各団体1名の引率者が必要。引率者はリストバンドをつけること。

#### 4 招集について

- (1) すべての競技の招集は招集所(雨天練習走路)に設ける。
- (2) 招集は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。
- (3) リレー種目は出場者4人が揃って招集を受ける。
- (4) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

スマホは持ち込まない

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

- (5) コンバインド種目の招集は、2種目とも招集所で行う。

#### 5 競技場への入退場について

- (1) 競技開始後、すべての選手は招集所から入場し、第3コーナーにあるタラップより退場する。
- (2) 4年以上で8位までに入賞した選手は、1階エントランスホールへ競技役員が誘導する。表彰後、3階Aゲート前にぎわい広場で解散する。ただし、4年50m、4年80mH、コンバインド種目で8位までに入賞した選手は、結果発表後20分以内にエントランスホールに集まり、競技役員の誘導で表彰場所へ移動する。(必ず速報で確認すること)

#### 6 レーン・試技順について

- (1) 混合リレーを除くトラック競技については1~9レーンを使用し、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンは空ける。

#### 7 競技について(友の会ルール)

- (1) スパイクシューズの使用を認める。裸足での競技は禁止する。
- (2) スタートの方法は、4年以上はクラウチングスタート(スターティングブロックを使用は任意)とし、3年以下は、スタンディングスタートとする。同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。失格となった場合は、本人の申し出があればオープン参加として走ることが可能とするが、記録は計測しない。  
スタートコールは、イングリッシュコール「On your marks」「Set」とする。
- (3) 混合リレーのオーダーは、男女各2名から編成され、走順は自由とする。オープン種目リレーについては、補欠の選手の友好レースを設ける。リレーメンバー以外の選手がリレーを走った場合は、オープン参加とする。
- (4) 5年・6年100m及び混合リレーは、予選・決勝とする。
- (5) 3年以下50mは男女の区分は行いが、学年の区分は行わない。
- (6) 80mハードルの規格

		台数	高さ	スタート~第1ハードル	ハードル間	最終ハードル~フィニッシュ
コンバインドA	男・女	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年	男・女	9台	0.60m	13m	7m	11m

- (7) ジャベリックボール投の試技の際には、競技場内に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。羽だけを持って投げることは禁止する。助走距離は15m以内とし、試技は2回とする。
- (8) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	
コンバインドA 男・女	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以後3cmずつ
4年 男・女	85cm	90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	1m15	以後5cmずつ

※ 当日のコンディション等により、最初の高さを調整する場合がある。

※ 2回連続して失敗した時点で終了とする。

- (9) 走幅跳及びジャベリックボール投の試技は2回とする。

#### 8 コンバインド競技について

- (1) スタートまたは試技を行い、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)及び参考記録(80mハードルにおいて不正スタートとなりオープン参加時の記録)の場合、得点は0点とする。
- (2) 1種目めに出場し、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)、参考記録の場合、2種目めに出場は可能とする。
- (3) 1種目めで欠場した(スタートまたは試技を行わない)競技者は、2種目めには出場できない。
- (4) 80mHと走幅跳における風速は、得点・順位に影響しない。
- (5) 走高跳は、2回連続して失敗した時点で終了、走幅跳及びジャベリックボール投の試技は2回とする。
- (6) 1種目めまたは2種目めのいずれか、または両方において、途中棄権(DNF)、記録なし(NM)、失格(DQ)、参考記録の場合、2種目めの合計得点は、コンバインドの得点として認められる。
- (7) 2種目めの合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。

#### 9 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール・当日のアスリートビブス)は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) リレー・走幅跳の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド種目のマークは2個まで使用できる。

#### 10 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は11本以内で、長さ9mm、走高跳は12mmを超えてはならない。またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。

#### 11 表彰について(会場図参照)

- (1) 日清食品カップ全国小学生陸上競技交流大会の各種目1~3位に日清食品ホールディングス株式会社よりメダル、1~8位に愛知陸協より賞状を授与する。オープン種目は、各種目1~8位に賞状を授与する。
- (2) 4年以上の各種目1~8位は表彰式を行う。(リレーの賞状は、決勝レースに走った4人分とする)
- (3) 友好レースと、3年以下50mの表彰は行わない。
- (4) 4年50m、4年80mH、コンバインドA・Bの表彰は結果発表後20分後に行う。

#### 12 日清食品カップ全国小学生交流陸上競技大会について

- (1) 選手決定後、大会申込責任者は1階エントランスホールまで資料を取りに来ること。(監督会議は行わない)
- (2) 全国大会を辞退する場合は、表彰式開始前に1階本部まで申し出ること。

#### 13 東海小学生陸上競技大会について

- (1) 選手決定後、大会申込責任者へメール送信で連絡する。(監督会議は行わない)
- (2) 期日までに申し込むこと。

#### 14 コーチエリアについて

- (1) コーチエリアに入れるのは、ID着用の引率者のみとする。
- (2) ID着用の引率者は、競技招集完了時刻から競技開始時刻までにコーチエリアに入場する。ただし、該当選手の競技終了後すみやかに退場する。
- (3) 走高跳、走幅跳、ジャベリックボール投のコーチエリアはスタンド内に設置する。(競技場内へは降りられません)
- (4) コーチエリアでの指導を希望する団体は、団体受付に申請をして、専用のIDを受け取ること。  
(※使用後はすみやかに返却すること。1階エントランスホール団体受付まで返却)

#### 15 スタンド(観客席)への入場について

- (1) 新スタジアムのスタンドは下層階のみとする。スタンドへは、選手、引率者及び選手の家族が入場できる。
- (2) 各団体はチームベンチ割で指定されたエリアを使用すること。また、各ベンチエリアの6列目から13列目を使用すること。
- (3) 各ベンチエリアの1列目から5列目まではどなたでも観戦できる場所とし、各チームで場所取りや荷物の放置等をしない。  
(場所取り用の荷物やシートは、見付けた場合は役員により撤去する)
- (4) スタンド外側のAゲート(にぎわい広場前)・Cゲート(地下鉄瑞穂運動場東側)・Eゲート(レクリエーション広場側)よりコンコースから入場する。
- (5) スタンドでは、必ず席に座って競技を観戦すること。
- (6) コンコースおよび障害者スペースでの観戦や荷物置きはしない。
- (7) スタンドのコーチエリアには、ID着用の引率者以外は入らないこと。
- (8) 第3コーナーのタラップ周辺のスタンド(エリア149~150)での観戦は、安全上認められない。
- (9) トイレは指定されたエリアのトイレを使用する。バリアフリートイレも使用可。

#### 16 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。
- (2) リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し、競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまること。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) 氏名・所属等の間違い、訂正があれば、チームの責任者が団体受付に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、団体受付に申し出たのち、医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 荷物はひとまとめでできるビニル袋またはバッグにまとめて管理をすること。(団体名・氏名を記入)
- (6) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任を負わない。盗難に注意すること。
- (7) 選手はスマホ及び携帯電話等の通信機器は競技場内には持ち込まないこと。
- (8) 個人情報の扱いについて

愛知陸協は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

- (9) 競技場内での写真・ビデオ等の撮影について 日本陸上競技連盟が定めた「本連盟主催競技会における子どもの画像濫用防止対策について (<https://www.w.jaaf.or.jp/news/article/22891/>)」および「全国小学生陸上競技交流大会における撮影規制について (<https://www.jaaf.or.jp/news/article/22892/>)」に基づき、以下の通り規制を実施する。・報道関係者など主催者が認めた方を除く、一般の方(選手・コーチ・大会関係者・保護者等を除く)による撮影を禁止する。  
・選手団関係者は、スマートフォン・タブレットでの撮影が可能。 ※一眼レフカメラ、ビデオカメラでの撮影は不可 ※100m スタート後方など、設定された撮影禁止エリアでの撮影は不可 ※他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断する場合は、大会関係者よりお声掛けし、撮影データの削除を行う場合がある。
- (10) 映像・動画・画像の二次使用について 本大会主催者が認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、

大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、グッズの制作・販売、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。競技者の写真は、「撮影した写真の取り扱いに関する方針」に基づいて使用する。また、必要に応じて匿名化のための加工を行う場合がある。

(11) 観客席からの撮影制限について

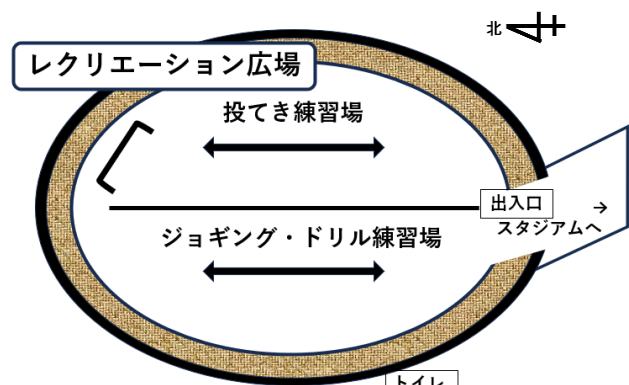
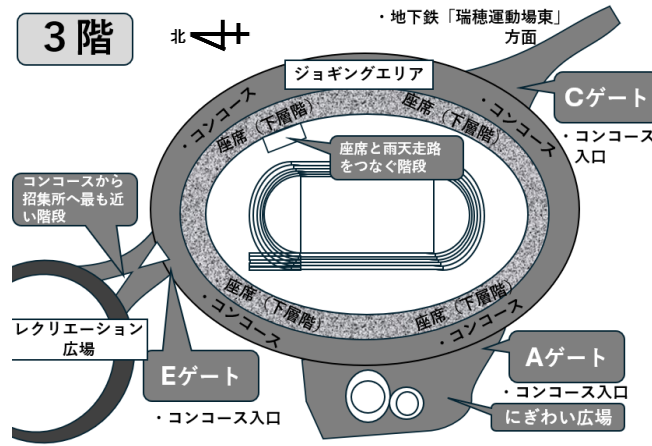
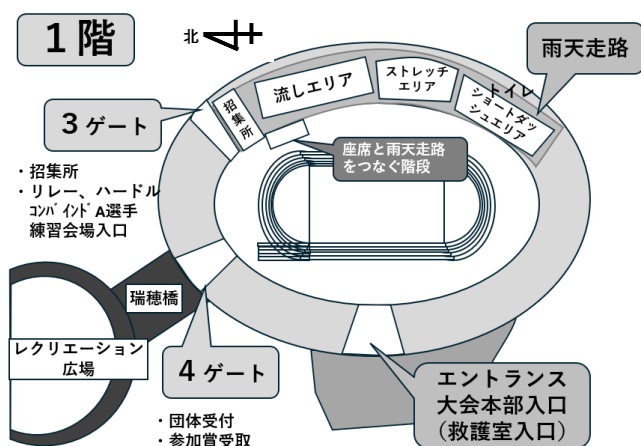
- ① 観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。
  - ・各種目のスタート後方
  - ・走高跳、走幅跳の助走後方・着地前方
  - ・走高跳マットに向かった正面(クリアランス動作中)
- ② 保護者および本人の理解がない撮影を禁止します。
- ③ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりする間や体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。
- ④ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。

**引率指導者の方へのお願い**

競技注意事項は、指導者の方で参加者へご指導・ご伝達をお願いします。招集時間内に招集が完了する様に、指導者が誘導してください。置き引きが発生していますので、持ち物の管理には、各自ご注意ください。



(12) 会場図および案内



※ 歩道橋では走らないようにしてください。  
 ※ フェンスの外側はジョギング可能です。

**選手の動線**

- すべての競技は終了後、第3ゲート内側のタラップよりスタンドへ上がります。3階コンコースを通してチームの控え場所へ戻ります。
- 表彰対象の選手はゴール後に競技役員が表彰エリアへ誘導します。4年50m、4年80mH、コンバインドA・Bの入賞者は、結果発表後20分以内に1階エントランスホールへ集合する。表彰終了後は、エントランスからエレベーターでにぎわい広場へ上がってAゲートからスタンドへ戻ります。

**トラック競技**

招集所 → 荷物置き場 → スタート → ゴール → 荷物置き場 → 第3ゲート内側タラップ → スタンド

**跳躍競技 投てき競技**

招集所 → 競技ピット → 第3ゲート内側タラップ → スタンド

※1 コンコースはジョギングエリア以外、歩行者通路とします。歩行者の迷惑にならないようにしてください。

×走り回る ×荷物の放置 ×小さなお子さんだけで遊ばせる 等

※2 選手の荷物や観戦の方は座席(下層階)をご利用ください。ただし、前5列は、どなたでも観戦できるように荷物を置かないでください。

※3 朝の開場はAゲート→Cゲート→Eゲートの順で開門します。

※4 座席にごみを残さないよう、必ずごみはお持ち帰りください。

※5 競技終了後、各団体に場内整備とハードル・走高跳マットの運搬を依頼します。ご協力をお願いします。